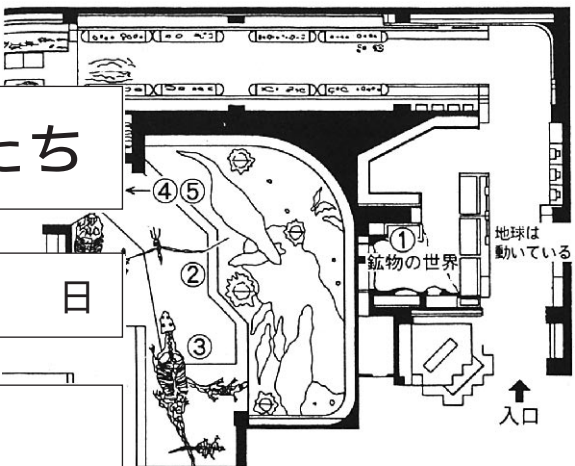


自然博物館発見ノート

2 地球の生いたち

見学日 年 月 日

年 組 氏名



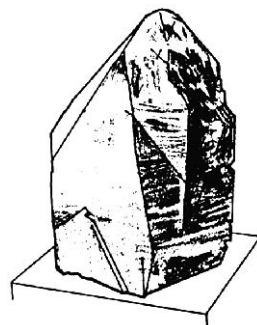
1. 「^{こうぶつ}鉱物の世界」に入ってみよう。

(1) 「^{ほうしょくこうぶつ}宝飾鉱物」のガラスケースの中に月ごとの^{たんじょうせき}誕生石が入っています。あなたの生まれた月の^{たんじょうせき}誕生石を見てください。

あなたの生まれた月 月 誕生石

(2) 部屋の真ん中のあたりに ^{けむりすいしょう}煙水晶 という大きな^{こうぶつ}鉱物があります。^{おうだんめん}横断面（横に切ったときの形）は何角形かな。下の方を手でさわってみて、角を数えるとわかるよ。

角形



(3) この部屋には、この他にもたくさんの水晶があるけど、色や大きさはち

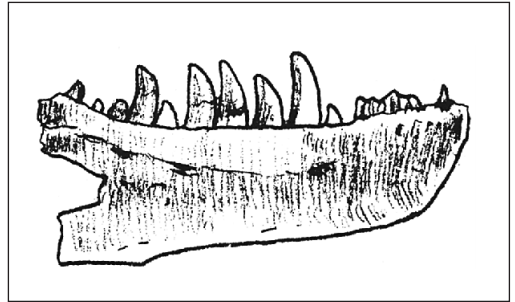
がっても は同じものがおいですね。

2. 「^{きょうりゅう}恐竜たちの生活」(動く恐竜がいるところ)で調べよう。

動く恐竜たちの手前を見るとガラスのケースの中に恐竜たちに関連する実物標本が入っています。

タルボサウルス下顎骨(したあごの部分)をよく見てみよう。

ずいぶん歯並びが悪いですね。長い歯もあればすごく短い歯もあります。



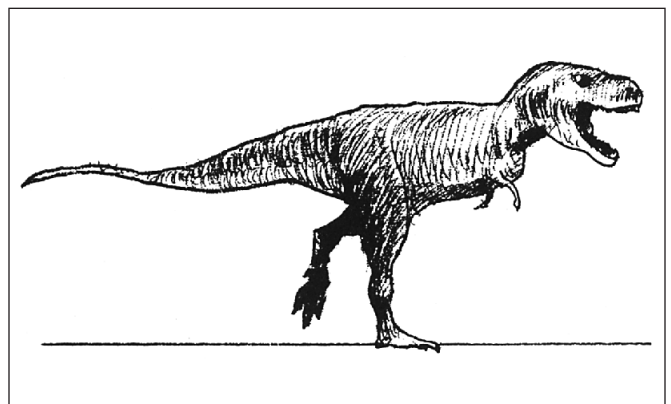
どうしてこんなに歯の長さが違うのかな。

その理由を次の3つの中から1つ選んでみよう。

- ① この方が肉などを食べるときに食べやすいから、タルボサウルスはみんな一生こういう歯並びだった。
- ② 人の中にも歯並びがいい人とわるい人がいるように、恐竜にも個体差があって、この恐竜はたまたま歯並びがわるかった。
- ③ 恐竜の歯は一生のうちに何度も生え替わるようになっており、生えてきたばかりの歯と伸びきった歯があるのでこのようになる。



タルボサウルスは東アジアで発見されたティラノサウルス科の肉食恐竜だ。前足はすごく小さいけど、強力なあごとするどい歯でえものをとらえていたんだ。



3. 「ティラノサウルスの全身骨格^{こっかく}」を見てみよう。

ティラノサウルスは大型の肉食恐竜で、2本の後足で立ち、頭としっぽでバランスをとることで、活発に動くことができたと考えられています。

- (1) 腰^{こし}の部分の骨を見てみよう。ここには3つの骨（腸骨^{ちようこつ}、恥骨^{ちこつ}、座骨^{ざこつ}）が組み合わさっています。このうち、頭に近い方にあるのは、恥骨^{ちこつ}と座骨^{ざこつ}のどちらかな。

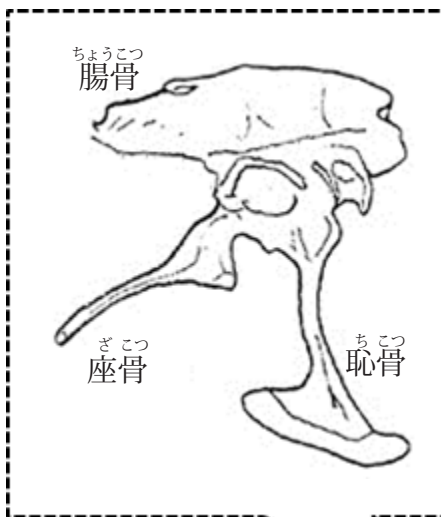
- (2) ティラノサウルスの前後の足の指の数を数えてみよう。

前足の指：

本

後足の指：

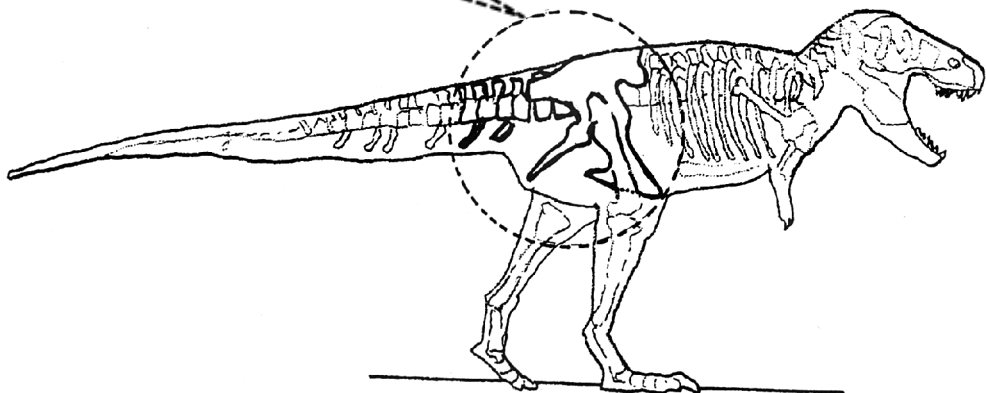
本



ティラノサウルスは、からだがとても大きいのに、手は小さいね。その理由はよく分かっていないんだ。



起き上がる時に使ったという説、異性へのアピールに使ったという説などがあるよ。



4 . 「象たちの進化^{ぞう しんか}」で調べよう。

変わった歯がたくさんありますが，右の図のような歯が多いですね。

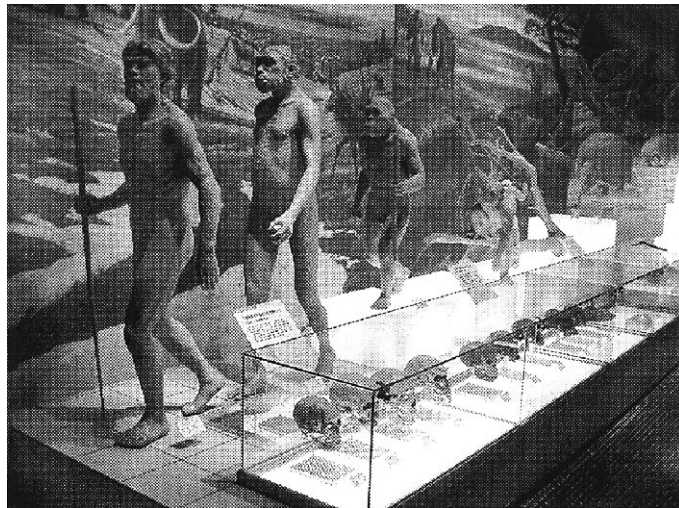
動物の歯の形は食べるものをあらわしています。この歯はどんなものを食べるときつごうが いいのかな。

次の中から1つ選んでみよう。

- ① 草をすりつぶして食べるのにつごうがいい。
- ② 動物の肉をひきちぎって食べるのにつごうがいい。
- ③ 魚をとらえるのにつごうがいい。



5 . 「人類の道筋^{みちすじ}」を見て調べよう。



私たち「ヒト」は類人猿の中から進化してきました。「ヒト」と最も近い関係にある類人猿は次の3つのうち、どれでしょうか。

- ① オランウータン
- ② チンパンジー
- ③ テナガザル

